

# 公益財団法人鳥取市文化財団

## 平成30年度事業報告書

### I 基本方針

鳥取市に関係した文化・観光・産業に関する資料や文化財の調査、研究、収集、保存及び公開を行うとともに教育普及啓発を行い、もって郷土愛の醸成を図り、市民文化の発展及び地域の振興に寄与する。

### II 事業内容

#### 公益目的事業

1. 鳥取市に関係した文化・観光・産業に関する資料や文化財の調査、研究、収集、保存及び公開を行うとともに教育普及啓発活動を行い、もって郷土愛の醸成を図り、市民文化の発展及び地域振興に寄与することを目的とする事業。

#### (1) 指定管理施設の管理事業

指定管理者として、鳥取市設置の下記指定管理施設を鳥取市と締結する指定管理基本協定書及び年度協定書に基づき維持管理する。

- ① 鳥取市歴史博物館
- ② 鳥取市因幡万葉歴史館
- ③ 仁風閣・宝扇庵
- ④ 鳥取市あおや郷土館
- ⑤ 鳥取市青谷上寺地遺跡展示館
- ⑥ 鳥取市あおや和紙工房
- ⑦ 城下町とっとり交流館

#### (2) 展示開催事業

鳥取市の文化等にふれあう機会を提供し、これに対する関心や興味を喚起するため、文化・観光・産業に関する資料を活用し、常設展示、特別展示、企画展示等の展覧会を企画・立案・開催する。

#### (3) 教育普及啓発事業

鳥取市の文化等をより身近に感じてもらうため、外部有識者や当法人の学芸員による講演会・講座、文化・歴史・産業に関する体験学習等を企画・立案・開催する。

#### (4) 調査、研究、収集及び保存事業

鳥取市に関係した文化・観光・産業を広く発信するため、各種事業を展開するに当たり、その基礎となる資料の調査、研究、収集を行い、その成果を展示や体験学習に活用するとともにこれを整理保存し、蓄積していく。

#### (5) 施設貸与事業

上記指定管理施設の効率的な活用を図るとともに、市民等に能動的に施設を活用してもらうことで施設の魅力をさらに高めることを目的に施設の貸与を行う。

#### (6) 関連物品販売事業

鳥取の文化・観光・産業に関係した物品や各施設で実施する展覧会、教育普及啓発事業に関連した物品の販売を行う。

2. 埋蔵文化財の発掘調査及び整理保管を行い、もって郷土愛の醸成を図り、市民文化の発展及び地域振興に寄与することを目的とする事業。

(1) 埋蔵文化財の発掘調査及び出土遺物の整理保管事業

鳥取市に点在する遺跡の発掘調査を実施し、発掘により出土した遺構や遺物の調査、研究、整理、保管を行い、その成果を報告書にまとめるとともに市民に還元する。

各施設の事業実施状況は以下のとおり。

【公益目的事業 1】

鳥取市歴史博物館（やまびこ館）

(1) 実施事業

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
施設管理事業	指定管理	通年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市歴史博物館の管理・運営を行った。
	常設展示リニューアル企画提案・基本設計業務	30.7.13 ～31.3.31	—	開館以来 18 年が経過し、施設の老朽化と資料の蓄積が進んだことから、開館 20 周年に向けて常設展示のリニューアルを行う。 鳥取市の指導・監督のもと、常設展示の基本的な考え方に基づき企画提案と基本設計を行った。
展示開催事業	常設展示 「鳥取の風土と人々の暮らし」 「城下町鳥取」	30.4.1 ～31.3.31 (開館日数 303 日)	人 40,342	「常設展示の追加・更新」 ・故障機器類の修繕・交換 ・ミニ展示（パネル展等）の開催 ・企画展・特別展の第 2 会場利用 ・講演会等のイベント利用
		30.4.14 ～30.5.20 (33 日間)	2,806	平成 29 年度に新たに指定された鳥取県指定文化財（保護文化財、名勝、天然記念物、有形民俗文化財、無形民俗文化財）を広く紹介した 主催：鳥取県
	30.4.13	36	「内覧会」 展示関係者を招待し、開幕に先がけて展示解説を行った。 会場：特別展示室	
	30.4.13	35	「開幕式」 県教育長、当財団理事長による開幕の挨拶後、県教委文化財課によるギャラリートークを実施した。 会場：ロビー	

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
		30.4.28 30.4.30 30.5.13	86	「ギャラリートーク」 県教委文化財課によるギャラリートークを行った。 会場：特別展示室
		30.4.28	51	「講演会及び現地見学」 演題：興禅寺庭園の魅力 講師：京都造形大学芸術学部 教授 仲 隆 裕 氏 会場：地下フリースペース 興禅寺
		30.4.30	29	「講演会」 演題：海と暮らす技と知恵 ～泊の漁業関係資料から～ 講師：旅の文化研究所 研究主幹 山 本 志 乃 氏 会場：地下フリースペース
		30.5.13	28	「講演会」 演題：智頭枕田遺跡と西日本の縄文時代 講師：岡山大学大学院 教授 松 本 直 子 氏 会場：地下フリースペース
		30.5.13	14	「土器パズルタイムトライアル」 タイムを測り、土器パズルを組み立てるイベントを実施した。 協力：鳥取県埋蔵文化財センター 会場：ロビー
	企画展 「鳥取のスポーツ／ スポーツを科学する」	30.6.2 ～30.8.5 (53日間)	6,424	平成 30 年は鳥取県体育協会の設立 100 周年のため、6 月 2 日からは「鳥取県スポーツの歩み」と題して、鳥取県内の体育教育とスポーツの歴史を紹介した。 6 月 30 日からは前期の内容に加え、夏休み期間中の子どもたちを主な対象として、(公財)日本科学技術振興財団の体験型の展示物「スポーツを科学する」を展示した。
		30.6.1 30.6.29	28	「内覧会」 「鳥取県のスポーツ」と「スポーツを科学する」の開幕前日にそれぞれ内覧会を行った。 6 月 1 日は「鳥取県スポーツの歩み」について、展示関係者等とマスコミを対象に開催し、6 月 29 日の内覧会はマスコミを対象に体験型展示「スポーツを科学する」の展示物を披露し、取材を行ってもらった。 会場：ロビー、特別展示室、 地下フリースペース

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		30.6.2 30.6.3 30.6.30 30.7.1	877	「おもてなしイベント」 6月2・3日は、開幕を記念し、黒豆茶とコー ヒー煎餅をふるまった。 6月30日・7月1日は、開館記念日と大運動 会に合わせ、スポーツドリンクと冷茶を配っ た。 会場：ロビー
		30.6.30 30.7.1	412	「やまびこ館大運動会 ハッピーバースデー やまびこ館 18th.」 開催中の体験型展示「スポーツを科学する」 のうち、カーリング・ボールスピード・バス ケットボール・バッティング・10m走の5競 技を参加者に挑戦してもらい、記録により記 念品を贈呈した。 会場：ロビー、特別展示室
		30.6.30 ～30.8.5	129	「クイズラリー」 来館者に「鳥取県スポーツの歩み」を使って クイズに挑戦してもらった。参加賞を配布す るとともに、正答率にしたがって記念品も配 布した。 会場：常設展示室、地下フリースペース
	特別展 明治維新 150 年記念 「鳥取の明治維新」	30.9.29 ～30.11.11 (38 日間)	5,074	江戸後期の黒船来航にはじまる幕末の動乱か ら戊辰戦争まで、鳥取の人達が明治維新にど のように関わっていたのか、関係資料を展示 した。明治維新という時代の変革期において、 鳥取藩の進むべき道をめぐり、最後の藩主池 田慶徳の迷いや憂い、藩士同士の対立など、 複雑で理解しにくい江戸後期の鳥取の状況に ついて関係資料で紹介した。
		30.9.29	35	「オープニングセレモニー」 市教育長、当財団理事長による挨拶・テープ カットの後、参加者に対して展示解説を行な った。 会場：ロビー
		30.10.7 30.10.21 30.11.11	120	「ギャラリートーク」 展示担当学芸員によるギャラリートークを実 施し、展覧会への関心、理解を深めた。 会場：特別展示室
		30.10.20	39	「記念講演会 I」 江戸後期の嘉永年間にペリーが浦賀に来航以 降加速した江戸湾防備について、鳥取藩との 関わりを中心にさまざまな資料とあわせて講 演いただいた。 演題：将軍を護れ！ －幕末鳥取藩の江戸湾防備－ 講師：品川区立品川歴史館 学芸員 富川 武史 氏 会場：地下フリースペース

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		30.11.4	47	「記念講演会Ⅱ」 幕末における慶応年間の情勢、そのなかでも薩長盟約と鳥取藩について、鳥取藩や薩摩・長州などの関係資料を活用し、講演いただいた。 演題：薩長関係を調査せよ！！ －幕末鳥取藩のリサーチカー 講師：下関市立歴史博物館 学芸員 田 中 洋 一 氏 会場：地下フリースペース
		30.10.7 30.10.14 30.10.21 30.11.10 30.11.11	766	「おもてなしイベント」 展覧会と東照宮秋季大祭にあわせ、黒豆茶と明治チョコレートをふるまった。 会場：ロビー
	ミニ展示 「ザ・祭礼絵巻の世界」	30.10.13 ～30.10.21 (8日間)	1,627	鳥取東照宮秋季大祭に合わせ、当館の所蔵する東照宮祭礼絵巻を展示した。絵巻と城下絵図を対照しつつ、現在地の写真も加えた。 会場：地下フリースペース
	共催展 「第 20 回鳥取県児童生徒地域地図発表作品展」	30.11.17 ～30.12.2 (14日間)	665	夏休み期間に子どもたちが取り組んだ、地図作品の数々を一堂に紹介した。 会場：特別展示室、ロビー、 地下フリースペース他 主催：鳥取県社会教育研究会
	企画展 「用瀬(もちがせ)～鳥取市用瀬郷土歴史館収蔵資料展示～」	30.12.15 ～31.3.24 (76日間)	7,598	鳥取市用瀬郷土歴史館の収蔵する歴史資料を公開する展覧会を行った。用瀬町金屋の鋳物師関係資料や鳥取市指定保護文化財の東井神社麒麟獅子頭(文政 11 年(1828)／因府住仏師山本利助の作)が代表的資料。用瀬の地域の人々が遺してきた資料を通じて、用瀬の歴史を紹介した。 前期：平成 30 年 12 月 15 日～ 平成 31 年 2 月 3 日 後期：平成 31 年 2 月 9 日～3 月 24 日
		30.12.15	104	「オープニングセレモニー」 「東井神社 麒麟獅子舞」 鳥取市役所用瀬総合支所長と当財団理事長による挨拶・テープカットの後、東井神社 獅子連による麒麟獅子舞の披露、おもてなし「アンコロと用瀬茶」のふるまい、参加者に対して展示解説を行なった。 会場：ロビー
		30.12.15 31.1.13 31.2.10 31.3.17	171	「ギャラリートーク」 展示担当学芸員によるギャラリートークを実施し、展覧会への関心、理解を深めた。 会場：特別展示室

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		30.12.15 31.3.23 31.3.24	555	「おもてなしイベント」 展覧会開幕日と展覧会閉幕の 2 日間、「アンコロ」と「用瀬茶」をふるまうおもてなしイベントを実施した。当初、各日 120 名の参加者を想定していたが、開幕日のおもてなしイベントにたくさんの参加者があった。閉幕の 2 日間は、コンサートや上映会などやまびこ文化祭を開催し、多くの来館者が想定されるため各日 220 名分に増加させた。 会場：ロビー
		31.1.13 31.1.14	919	新春イベント「やまびこ館へ GO!」 鉄道サークル「鉄」に委託し、巨大ジオラマ・N ゲージ・HO ゲージ・鉄道グッズ・体験運転・ミニトレイン運行など鉄道イベントを実施した。両日とも、全館入館無料とし、さらに、おもてなしイベントも実施した。 会場/地下フリースペース・ロビー
		31.1.13 31.1.14 31.2.24	674	「おもてなしイベント」 展覧会と新春イベントに合わせ、用瀬茶とふくし作業所用瀬事業所製造のクッキーを配布した。 会場：ロビー
		31.3.21	10	「やまびこ館発用瀬学」 座学形式で、展覧会の概要や出陳資料の解説、展示では紹介しきれなかった内容など各資料担当者が説明を行った。展覧会への理解を深めた。 会場：地下フリースペース
		31.3.24	55	「東井神社 麒麟獅子舞」 鳥取市用瀬町の東井神社に同神社獅子連による奉納の舞を披露していただいた。 会場：ロビー
	31 年度以降の展示準備	通 年	—	平成 31 年度開催予定の展覧会「豊臣期と宮部」の前年度調査・研究等を行った。併せて借用交渉を行った。
教育普及 啓発事業	おうちだにアカデミー 「郷土講座」			鳥取の歴史について、館学芸員だけでなく、県史編さん室や市教委の方々から、最新の調査・研究成果などの講座を行い、市民文化の向上を図った。 共催：鳥取県立公文書館、 鳥取市教育委員会、 鳥取市歴史博物館
		30.5.26	15	テーマ「鳥取大火後の防火建築帯について」 講師：鳥取県公文書館県史編さん室 西村 芳将氏 会場：地下フリースペース

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		30.6.23	32	テーマ「近世因幡地域の神社と神職について」 講師：鳥取県公文書館県史編さん室 八 幡 一 寛 氏 会場：地下フリースペース
		30.7.28	35	テーマ「遺された“もの”から探る鳥取城の 歴史～擬宝珠橋の復元工事を中 心に～」 講師：鳥取市教育委員会 細 田 隆 博 氏 会場：仁風閣
		30.8.25	47	テーマ「鳥取城跡の最新調査成果について」 講師：鳥取市教育委員会 坂 田 邦 彦 氏 会場：仁風閣
		30.9.22	22	テーマ「よみがえった水源地～旧美歎水源地 グランドオープン直前講座～」 講師：鳥取市教育委員会 岡 垣 頼 和 氏 会場：地下フリースペース
		30.10.27	34	テーマ「明治維新と鳥取」 講師：鳥取市歴史博物館 学芸員 横 山 展 宏 会場：地下フリースペース
		30.11.24	26	テーマ「鳥取城攻め」 講師：鳥取市歴史博物館 学芸員 石 井 伸 宏 会場：高砂屋
		30.12.22	20	テーマ「地域からみる日本文化史―鳥取の近 代文化運動あれこれ―」 講師：鳥取市教育委員会 佐々木 孝 文 氏 会場：地下フリースペース
		31.1.26	30	テーマ「絵図・絵巻・鳥府志に見る惣堀（葉 研堀）」 講師：鳥取市歴史博物館 学芸員 森 田 明 子 会場：高砂屋
		31.2.23	23	テーマ「地域の文化財について～埋蔵文化財 を中心に～」 講師：鳥取市教育委員会 加 川 崇 氏 会場：地下フリースペース
	おうちだにアカデミ ー 「資料相談室」	30.5.20	1	各家庭に残されてきた歴史的資料等について 市民の相談窓口を開設した。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	おうちだにアカデミー 「資料に親しむ」	31.3.3	9	「美術資料に親しむ」 参加者に館の収蔵する掛軸 2 本と屏風一双を、ケース越しでなく間近に見てもらった。合わせて資料の取り扱いについても説明した。 会場：地下フリースペース
		31.3.24	8	「館蔵資料上映会」 当館の所蔵する動画フィルムのうちデジタル化したものを上映、内容についての解説を行なった。 会場：地下フリースペース
	おうちだにワークショップ 「ありがとうのカードを作ろう！」	30.5.13 30.6.17 30.9.17	58	小学生から一般を対象に、感謝の気持ちを込めた手作りのグリーティングカードを作るイベント（母の日・父の日・敬老の日に開催）を実施した。参加者が楽しそうに思い思いのカードを制作する姿が見られた。 講師：荒尾純子氏 会場：地下研修室、ロビー
	おうちだにワークショップ 「地図作り教室」	30.7.21 30.7.22	38	おうちだにを題材とした地図づくり教室を行った。猛暑の影響により、低学年には館内を中心にバリアフリーをテーマとした作品作りに取り組んだ。 協力：鳥取県社会教育研究会 会場：地下研修室ほか
	おうちだにワークショップ 「モバイルを作ろう！」	30.8.12	23	夏らしいプラ板を使ったモバイル作りを行った。思い思いの絵を描いて切り抜いたが、時間内に完成させるのは難しかった。 講師：荒尾純子氏 会場：ロビー
	おうちだにワークショップ 「ハンコづくり」	30.12.2	13	年始の準備に向けて役立つハンコづくりのイベントを実施した。石材またはゴムを使って、図案から彫り方まで講師の適切なアドバイスを受けつつ、楽しみながらオリジナルのハンコを作った。 講師：荒尾純子氏 会場：地下研修室
	歴史ツアー 「山登りで合戦！久松山 VS 太閤ヶ平」	30.5.5	26	実際に参加者とともに太閤ヶ平に登り、講師の解説を聞いた。こどもの日ということもあり、親子での参加が多く見られた。久松山山上の丸に登った職員とのじゃんけんを行い、記念品のクリアファイルを配布した。 協力：鳥取市教育委員会 文化財課 講師：細田隆博氏



区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	歴史ツアー 「摩尼寺へ行こう！」	30.5.19	20	鳥取屈指の古刹であり、国登録記念物である摩尼山を訪ねるバスツアーを実施した。本堂、鐘楼、山門は国登録有形文化財、仁王門は県指定保護文化財でもある。計画では近年発掘調査された奥の院まで登る予定だったが、雨の影響により立岩までとした。寺院のご厚意により、戒壇めぐりや写仏も体験し、参加者に好評であった。 協力：摩尼寺
	歴史ツアー 山の日記念 「国府町内の遺跡を巡る」	30.8.11	9	国府町内の岡益石堂、学行院、酒賀神社、栃本廃寺を巡り、雨滝を目指すバスツアーを実施した。学行院では国の指定重要文化財に指定される薬師三尊像と吉祥天立像を拝観することができた。猛暑の中であり、移動や休憩に配慮を重ねた。
	春爛漫 「やまびこ文化祭」	31.3.23	88	「佐々木まゆみソプラノ・コンサート」 倉吉を拠点に県内外で活動している二人に唱歌からオペラまで幅広い音楽を奏でて頂いた。本格的な声楽を気軽に聴くことのできる貴重な機会であり、定員を上回る参加者を得た。 出演者：ソプラノ 佐々木まゆみ氏 ピアノ 新田恵理子氏 会場：中央大階段
		31.3.24	30	「ことり舎映画上映会」 浜村温泉「湯けむり映画塾」をはじめ、鳥取市気高町を拠点に「創る人」と「地域」をつなぐ活動を行っている「ことり舎」が2016年、2017年に制作した映画2本を午前、午後の2回上映した。 会場：地下フリースペース
	鳥取市歴史博物館・ 鳥取県史編さん室共 同事業 「占領期の鳥取を学 ぶ会」	30.5.12 30.6.9 30.7.14 30.8.18 30.9.8 30.10.13 30.11.10 30.12.8 31.1.12 31.2.9	131	英文の鳥取軍政部活動報告の解読作業を中心に、有識者からの占領期の聞き取りなどを参加された県民の方々と行うことにより、占領期の人々のくらし、進駐軍と県民との関係などを掘り起こす活動。 会場：地下研修室
	鳥取市歴史博物館・ 鳥取県史編さん室共 同事業 「占領期の鳥取を学 ぶ会」平成30年度活 動報告会	31.3.9	51	基調講演「占領期の地域史資料とGHQ文書」 「占領期の鳥取を学ぶ会」の平成30年度の活動報告会を行った。基調講演のほか、関係者による報告も行なった。 講師：神戸大学国際文化学部研究科 教授 長 志 珠 絵 氏 会場：地下フリースペース

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	山の手3館連携事業 「スタンプラリーで 城下町ぶらり」	30.4.14 ～30.5.20	135	観光客、市民が財団施設間を回遊する仕組み として実施した。3館の館内にキーワードを設 置し、3館を回ると言葉が完成するようにした。 ゴールの高砂屋でくじを引いてもらい、 賞品を進呈した。 会場：鳥取市歴史博物館 仁風閣 城下町とっとり交流館
	「スタンプラリーで 新春運試し！」	31.1.4 ～31.2.24	991	利用者の増加と施設間の連携強化を目指し、 2館のスタンプラリーを実施した。くじ引き の要素もあり、参加者に楽しんでもらえた。 会場：鳥取市歴史博物館 鳥取市因幡万葉歴史館
	鳥取県埋蔵文化財セ ンター 「古代まつり」出展	30.8.4	481	鳥取県埋蔵文化財センターが例年開催してい る「古代まつり」に出展し、骨角器レプリカ による館オリジナルのバッジ釣りを行い、好 評を得た。開催中の展覧会の広報も合わせて 行った。
	博物館実習生の受け 入れ	30.8.1 ～30.8.8	2	博物館学芸員資格取得に必要な実習として、 資料取扱講習、模擬展示企画作成のほか、来 館者対応、イベント補助など、実務実習の機 会も多く設けた。
	わくわく体験学習の 受け入れ	30.5.15 ～30.5.18 30.6.19 ～30.6.22	5	市内中学校の生徒を受入、学芸業務、受付業 務、広報作業、展示案内、ミュージアムグッ ズ販売など博物館活動の体験を行った。
	入館者 60 万人セレ モニー	30.11.3	22	平成 12 年 7 月 1 日開館から入館者 60 万人達 成を祝して記念セレモニーを実施した。 会場：ロビー
	学校連携事業	通 年	12 件	博物館と学校が連携して地域学習ができる場 を設けた。
	出前ミュージアム講 座	通 年	17 件	自治体や公民館、地域団体などの要請を受け、 地域の歴史文化の解説や市民文化の向上のた め学芸員を講師として派遣した。
	パネル・ミュージア ム事業	通 年	1 件	これまでの展覧会で制作したパネルを外部へ 貸し出した。
	博物館年報の発行	通 年	—	平成 29 年度の博物館活動をまとめた年報を 作成し、県内外の関係機関に配布、報告した。
	ホームページの更新	通 年	—	展覧会・イベントの情報を適宜更新・追加し たほか、職員が持ちまわりで執筆している「や まびこのわ」では、館の事業をはじめ、隣接 する樗谿公園の四季の移り変わりなど、身近 な情報を提供している。

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
調査・研究・収集・保存事業	資料整理	通年	—	未整理資料の整備・目録化及び画像データ作成を進めた。資料整理補助員を雇用し実施した。
	流通図書・古書購入	通年	—	市民からの問い合わせや、諸事業の企画・立案、情報収集に必要な図書を整備した。
	消耗品購入	通年	—	収蔵庫において適正に資料を保護・保管するために必要な消耗品及び調査活動に必要な消耗品を購入した。
	データベース構築	通年	—	館蔵資料の活用強化を図るため、現在は台帳で管理している館蔵資料についてデータベースの構築作業を進めた。
	館蔵資料の修復・保存・複製	通年	—	収蔵資料の保存・活用のため、劣化・損傷している資料の修復・複製等を行い、資料の有効活用に資する対応を行った。 当館寄託資料である「羽柴秀吉禁制」「羽柴秀吉掟書」(ともに鳥取市指定保護文化財)の複製を実施した。
	IPM メンテナンス業務	通年	—	主に清掃・温湿度調整などの環境管理と薬剤などを用いた防除を組み合わせて、文化財に加害する害虫をなくし、カビによる文化財への目に見える被害を防止した。館内にモニタリングトラップ等を設置し、文化財害虫の生息状況を把握した。また、カビの浮遊菌・付着菌の調査を実施した。さらに、収蔵庫・展示室の清掃も実施し、新規受け入れ資料等の燻蒸作業を行なった。
	継続調査	通年	—	博物館活動全般についての調査・研究。常設展示運用のため、因幡地方の歴史・文化の調査を継続的に実施した。
	準備調査	通年	—	将来的な事業計画のため、準備調査を行った。南部家と池田家との婚姻関係により盛岡市に所在する関係資料の調査を実施した。
	館蔵資料の写真撮影	通年	—	資料の二次利用(図版等)、劣化防止、情報公開に努めるため、新たに受け入れた博物館資料から選別して記録化(写真撮影)し、複製を作成して利用の便を図った。 平成29年度購入資料及び絵図・文書類の撮影を実施した。また、青焼図面のデジタル化や動画フィルムのデジタル化を実施した。
	資料購入	通年	—	「寄贈」や「寄託」では入手しにくい資料を資料収集の一環として購入し、博物館活動の基本である資料の整備・充実を図った。 50万円以上の資料購入にあたっては、鳥取市文化財団資料評価委員会を開催し、協議検討を行なうこととしており、「因幡民談記写本」を諮り購入した。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	資料の利用(閲覧・掲載・貸出等)	通 年	—	収蔵資料の閲覧・掲載並びに県内外の博物館等へ貸出を多数行っている。
	研修参加	通 年	—	平成 30 年度博物館・美術館等の保存担当学芸員研修(東京文化財研究所主催)、ミュージアムエディター研修(文化庁主催)、デジタルアーカイブクリエイター養成講習会(島根大学生涯教育推進センター主催)に派遣し、学芸員の資質向上や知識習得を図った。また、公開承認施設担当者会議、全国歴史民俗系博物館協議会、全国博物館協会中国支部総会研修会へ派遣し、今後の施設運営の参考とした。他にも全職員を対象に人権研修、普通救命講習会への参加、外国人に対するおもてなし向上のための英語、韓国語、中国語講座を実施した。
施設貸与 事 業	貸館事業 特別展示室及び地下 フリースペース	30.8.11 ～30.9.17	14,715	岩合光昭写真展「ねこ」 写真家岩合光昭氏が 40 年以上に及ぶ写真家人生の中で、撮り続けてきた猫の写真作品約 200 点が展示され、期間中にはトークイベントが行われた。 主催：新日本海新聞社
	貸館事業 「研修室」	通 年	47 件	会議・研修・勉強会等のために研修室の利用を希望する団体等に対し、研修室の貸出を実施した。
関連物品 販売事業	商品販売事業	通 年	—	当館の図録をはじめ、オリジナルグッズや歴史関連の書籍等を販売した。一部の図録は鳥取市運営のインターネットショッピングモール「とっとり市」でも販売している。展覧会開催期間中は関連書籍やグッズ等を期間限定で販売した。また、イベントに応じ、館外にて図録やオリジナルグッズ、池田家グッズ等の販売を実施した。さらに、来館記念品として当館オリジナルキャラクターを使用したキーホルダーや鳥取城クリアファイル等の販売を促進した。
	酒類販売事業	通 年	—	地域振興の観点から鳥取市国府町上地地区で生産された酒米を活用した清酒「京ヶ原」及び泡盛「仁風」の酒類販売を実施した。
	切手類販売事業	通 年	—	切手、ハガキ、収入印紙の販売を行った。
	委託販売事業	通 年	—	書籍、工芸品、展覧会関連グッズなどの販売を行った。
	自動販売機設置事業	通 年	—	第 1 駐車場に自動販売機を設置しコーヒー、ジュースの販売を行った。

## (2) 利用状況

(単位：金額＝円)

区分	大人	小中高 校生	イベント 式典	その他	小計	合計	研修室	特展室	備品 使用	総計
人数	有料	14,187	—	—	14,187	人 40,342	人 515	利用件数 2件	利用件数 2件	人 40,857
	無料	2,537	3,975	5,460	14,183					
金額	1,286,723	0	0	0	1,286,723	1,286,723	71,550	576,000	60	1,934,333

\* その他の内訳：障害者、招待者、幼児、添乗員、減免等

## 鳥取市因幡万葉歴史館

## (1) 実施事業

区分	事業名	期間	入館(場) 者数	事業内容
施設管理 事業	指定管理	通年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市因幡万葉歴史館の管理・運営を行う。
	受託事業	通年	—	国府史跡ネットワーク案内広場の維持・管理を行った。
展示開催 事業	常設展示	30.4.1 ～31.3.31 (開館日数 309日)	人 30,084	万葉歌人大伴家持の紹介をはじめ、万葉・王朝時代の因幡の歴史文化を紹介するとともに、麒麟獅子舞等の民俗芸能を紹介した。
	展覧会 「花に想う～万葉の 世界～」	30.4.28 ～30.6.3 (33日間)	2,296	「大伴家持生誕 1300年記念」 万葉歌にどのように植物が詠まれているのかを、いわたさいこ氏とカルチャー教室生徒の描いたボタニカルアート(植物細密画)で紹介した。 協力：いわたさいこ氏 他 会場：民俗展示室
	展覧会 「里中満智子作品展 ～時をこえる愛の言 霊～」	30.8.4 ～30.11.18 (93日間)	17,790	「大伴家持生誕 1300年記念」 漫画家「里中満智子氏」の作品を展示した。 作中で万葉歌が詠われている場面を選んで紹介し、あわせて現在執筆中の『言霊の人 大伴家持』の未発表原稿も展示した。 主催：大伴家持生誕 1300年記念事業 実行委員会 共催：鳥取市因幡万葉歴史館他 会場：民俗展示室
		30.8.4	130	「オープニングセレモニー」 来賓、主催者による挨拶・テープカットを行った。 会場：エントランス

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		30.8.4	130	「里中満智子サイン会」 定員 500 名で里中満智子氏のサイン会を行った。 会場：エントランス
		30.9.15	149	「記念講演会」 万葉集の魅力について講演を行った。 演題：大伴家持の歌と魅力について 講師：漫画家 里 中 満 智 子 氏 会場：国府町コミュニティーセンター
	展覧会 「古代の道と万葉歌 ～家持の歌にふれる ～」	30.12.22 ～31.2.24 (51 日間)	2,677	「大伴家持生誕 1300 年記念」 万葉集に詠われた家持の歌には、当時整備された古代道路をふまえた歌やその道を通して旅をした歌などがある。古代道路の様相と道・旅に関する家持をはじめとした歌人の歌を紹介することで、家持の歌をより深く鑑賞できる内容とした。 会場：企画展示室
	巡回展 「第 11 回池田家墓 所写真コンクール作 品展」	30.12.12 ～31.1.14 (25 日間)	987	「第 11 回池田家墓所写真コンクール」に応募された写真部門、フォト 575 部門の入選作を展示した。 万葉歴史館への来館者には池田家墓所見学者も多く、国府町に所在する史跡の活用、周知活動にもつながった。 主催：公益財団法人 史跡鳥取藩主池田家墓所保存会 会場：民俗展示室
	市民ギャラリー	30.6.30 ～30.7.22 (19 日間)	1,117	「赤とんぼの母 碧川かたの生涯」 手づくり資料展 鳥取市出身で「赤とんぼ」を作词した三木露風の母である碧川かたに関する資料を展示した。 主催：碧川かた顕彰会 会場：民俗展示室
		31.1.19 ～31.2.11 (21 日間)	1,292	「鳥取書道代表十人展」 鳥取を代表する書道家十人の作品を展示した。 主催：宝林堂 会場：民俗展示室
教育普及 啓発事業	体験講座	29.4.29 ～29.5.7	66	「まが玉づくり&万葉衣装試着体験」 まが玉を手作りし、万葉衣装とともに身につけて記念撮影を行った。
		30.7.21 ～30.8.15	227	
		30.4.28 ～30.5.6	65	「まんれき！クイズラリー」 館内及び万葉と神話の庭をじっくり見学しながらクイズを解いてもらい、当館や万葉時代の素晴らしさを再認識する契機とした。
		30.7.21 30.8.15	130	

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		30.5.20	80	「新緑万葉茶会」 新緑の季節に、大伴家持の歌が書かれた茶碗で抹茶を振る舞った。 協力：吉事の会
		30.7.26	30	「子ども草木染め工房」 万葉集の時代にも行われていた自然の植物を染料にした草木染め（絞りを入れたもの・挟んで染めたもの）の体験学習講座を開催した。 指導：国府町内草木染グループ「茜の会」
		30.9.1	5	焼物講座「土に親しむ」 来年の干支である猪の人形を焼き物で制作した。 講師：鳥取因幡焼窯元 三 木 健 太 郎 氏
		30.10.6 30.10.27	7	「ジオサイトバスツアー」 史跡梶山古墳や美敷水源地水道施設のグランドオープンに合わせて、国府町内の史跡やジオサイトなどを巡り地域の歴史を学んだ。 協力：国府ガイドクラブ
		30.11.23 ～30.11.25	15	「組紐づくり」 キットを使って、織り方や編み方について楽しみながら体験してもらい、奈良・平安時代の衣装や染色について考える契機とした。 協力：横 山 千 夏 氏
		30.12.9	26	「お正月寄せ植えづくり」 松・竹・梅などの古来より縁起がよいとされる植物を用いて、新年を迎えるのにふさわしい寄せ植えを仕上げた。 協力：八木谷生花店
		30.2.10	18	「万葉かな書道教室」 万葉集の歌をかな文字でかく書道教室。ひらがなの練習を行い、先生に添削してもらい、万葉集の歌を清書して持ち帰ってもらった。 講師：鳥取書道連盟 副会長 村 上 千 砂 氏
	万葉集講座			「大伴家持生誕 1300 年記念」 山陰在住の講師を招聘し、大伴家持や山上憶良、柿本人麻呂などについてお話しいただいた。
		30.8.4	22	テーマ「大伴家持の名歌鑑賞」 講師：元鳥取県教育長 中 永 廣 樹 氏 会場：天平ロマンホール
		30.9.22	30	テーマ「伯耆国守山上憶良の歌と治政」 講師：倉吉博物館 館長 根 鈴 輝 雄 氏 会場：天平ロマンホール

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		30.11.10	51	テーマ「大伴氏一族の歌」 講師：元高等学校国語教師 甲 斐 清 明 氏 会場：天平ロマンホール
		30.12.15	22	テーマ「歌聖・柿本人麻呂 ～表現と御神像の背景をさぐる～」 講師：山陰万葉を歩く会 代表 川 島 芙 美 子 氏 会場：天平ロマンホール
		31.2.23	27	テーマ「万葉集はどのように詠まれていたのか？」 講師：鳥取大学 教授 榎 木 久 薫 氏 会場：天平ロマンホール
	万葉の庭散策講座			古代から利用されてきた植物を使った草木染め、平安貴族がたしなんだ香道講座などを行った。また、万葉植物に触れながら万葉集や古代文化を紹介し、万葉と神話の庭についても広く周知した。
		30.9.24	9	テーマ「秋の庭散策」 講師：鳥取県立博物館 主幹学芸員 清 水 幸 久 氏 会場：万葉と神話の庭
		30.10.14	6	テーマ「草木染講座」 講師：国府町内草木染グループ「茜の会」 会場：国府町コミュニティーセンター
		31.3.17	31	テーマ「香道体験」 講師：志野流香道鳥取教場 小 泉 幸 子 氏 会場：天平ロマンホール
	イベント事業 「第 21 回因幡の傘踊りの祭典」	30.8.18	3,958	県東部の傘踊りや手笠踊りの団体などが「因幡の傘踊り」発祥の地に一堂に集い豪華競演した。傘踊り体験コーナーや出店、祭典終了後に打ち上げ花火を実施した。 主催：鳥取市 共催：鳥取市因幡万葉歴史館他
	雅楽・舞楽の宴 「夕べ」	30.9.29	200	「大伴家持生誕 1300 年記念」 大伴家持の生涯を演劇とバレエによって表現する特別な演出で実施した。 出演団体：山陰雅楽舎雅楽鳥 鳥取敬愛高等学校演劇部 鳥取シティバレエ 鳥取市立国府東小学校
	「スタンプラリーで 新春運試し！」	31.1.4 ～31.2.24	2,470	利用者の増加と施設間の連携強化を目指し、2 館のスタンプラリーを実施した。くじ引きの要素もあり、参加者に楽しんでもらった。 会場：鳥取市因幡万葉歴史館 鳥取市歴史博物館



区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	大伴家持生誕 1300 年記念フェスティバル in 鳥取	30.10.20	320	<p>「大伴家持生誕 1300 年記念」 大伴家持生誕 1300 年を慶賀する目的で実施した。</p> <p>①音楽イベント「祝い歌～大伴家持誕生」 ②記念講演 演題：大伴家持生誕 1300 年記念 ～歌でたどる家持の半生～ 講師：高岡市万葉歴史館 館長 坂 本 信 幸 氏</p> <p>③シンポジウム テーマ：鳥取市から大伴家持の魅力を語り つくす パネリスト：高岡市万葉歴史館 館長 坂 本 信 幸 氏 早稲田大学名誉教授 佐々木 幸 綱 氏 全国万葉協会 会長 富 田 敏 子 氏 コーディネーター：新日本海新聞社論説委員長 森 原 昌 人 氏</p>
30.10.20		76	<p>「万葉故地交流会」 富山県、奈良県、鳥取県など、全国各地の万葉ファンを迎えて交流会を開催した。 主催：大伴家持生誕 1300 年記念事業 実行委員会 共催：鳥取市因幡万葉歴史館他 会場：ホテルモナーク鳥取</p>	
30.10.21		280	<p>「記念トークショー」 各自が家持の歌で好きな歌 3 首を選んで、それに基づいて話を進める内容で、県内外から多数の来場者があった。 主催：大伴家持生誕 1300 年記念事業 実行委員会 共催：鳥取市因幡万葉歴史館 出演：狂言和泉流二十世宗家 狂言師 和 泉 元 彌 氏 歌人 小 島 ゆ かり 氏 日めくり万葉集プロデューサー 小 河 原 正 己 氏 会場：国府町コミュニティーセンター</p>	
30.10.21		12	<p>「万葉故地マスタワー」 因幡万葉歴史館、大伴家持歌碑、宇倍神社など、万葉集や古代史に関連する地などをバスで巡った。 主催：大伴家持生誕 1300 年記念事業 実行委員会 共催：鳥取市因幡万葉歴史館他 協力：いなば国府ガイドクラブ</p>	

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	イベント事業 「万葉フェスティバル in 鳥取～第 21 回 万葉集朗唱の会」	30.10.21	2,050	大伴家持が詠んだ歌 470 余首を参加者全員が万葉衣装に身を包み、思い思いにリレー方式で歌い継いだ。万葉食の出店や茶席、地産地消コーナーを設置し来館者との交流を図った。 共催：万葉集朗唱の会実行委員会
		30.10.21	61	「こどもパレード in 万葉」 国府町内の小学生が万葉衣装を着用し、因幡国庁跡までパレードを行った。 共催：万葉集朗唱の会実行委員会
		30.10.21	20	「第 19 回曲水の宴」 万葉と神話の庭において、上の句と下の句を交互に合わせる短歌会を行った。 指導：鳥取県歌人会 顧問 北 尾 勲 氏
		30.10.21	177	「万葉茶席」 大伴家持の歌がかかれた茶碗で抹茶をふるまった。 協力：吉事の会、国府中学校
第 25 回旧正月万葉 茶会	31.2.3	170	万葉集最後の歌が詠まれた旧正月に大伴家持の歌が書かれた茶碗で抹茶を振る舞い、管楽の管弦演奏を楽しみながら旧正月を祝った。 協力：吉事の会	
	31.2.3	13	「短歌教室」 茶会参加者のうちの希望者が受講した。作品の講評を行い、後日作品をロビーに掲示した。 指導：鳥取県歌人会 顧問 北 尾 勲 氏	
イベント事業 「音楽☆朗読☆劇 いや重けよごと」	31.3.9	1,358	「大伴家持生誕 1300 年記念」 家持が最後の歌を詠んだ因幡の地に甦り、万葉集と家持の謎について解き明かしていく音楽朗読劇を実施した。 出演：狂言和泉流二十世宗家 狂言師 和 泉 元 彌 氏 俳優 紺 野 美 沙 子 氏 声優 下 田 麻 美 氏 他 主催：大伴家持生誕 1300 年記念事業 実行委員会 共催：鳥取市因幡万葉歴史館他 会場：とりぎん文化会館梨花ホール	
わくわく体験学習の 受け入れ	30.5.15 ～30.5.18 30.6.20 ～30.6.23 30.6.26 ～30.6.28	5	市内中学校の生徒を受入、学芸業務、受付業務、広報作業、展示案内、ミュージアムグッズ販売など博物館活動の体験を行った。	

区 分	事 業 名	期 間	入館(場)者 数	事 業 内 容
	因幡万葉歴史館カルチャー教室	30.4.1 ～31.3.31 (213回)	2,238	天平ろまんホールにて、ボタニカルアート、水彩画、パッチワーク、短歌、骨盤体操、ストレッチ、陶芸教室など、前期 22 教室・後期 22 教室、各教室月 1～2 回合計 213 回開催した。
	万葉衣装試着体験及び衣装の貸出	通 年	125 件	万葉衣装の試着体験及び小学校・高等学校・各種団体等への万葉衣装の貸出を行った。
	展示解説	通 年	—	来館者の要望に応じて、展示の解説を行った。
	万葉朗唱普及活動	通 年	—	伝承館で万葉集朗唱の指導を行った。小学校 2 校、保育園 1 園が伝承館を利用して事前練習を行った。
	ボランティアの受け入れ	通 年	70	展示の解説・案内、草取り、庭木の剪定、茶席、催し物、生花等のボランティアの受け入れを行った。
	因幡万葉歴史館万葉集朗唱の会実行委員会事務局事業	通 年	—	万葉のふるさととしての地域づくりを推進していく事業の一環としての「万葉集朗唱の会」を開催し、広く全国から参加者を募り、万葉集を朗唱する事によって、万葉集に親しみ理解を深める取り組みを行った。
	大伴家持生誕 1300 年記念事業実行委員会事務局業務	通 年	—	大伴家持が養老 2 年に生まれてから 1300 年を慶賀する各種事業を開催し、大伴家持作の万葉集最後の歌が、鳥取において貴重な財産であることを県内外に広く PR するとともに、地域活性化へとつながる取り組みを行った。
	国府町因幡の傘踊り保存会出演依頼取次窓口事業	通 年	8 件	「国府町因幡の傘踊り保存会」への出演依頼を受けて調整をし、伝統芸能の保存・継承を促進するとともに、地域の活性化を図った。
	ボランティアガイド依頼取次窓口事業	通 年	—	ボランティアガイド「いなば国府ガイドクラブ」の活動の助力となることで、国府町の観光振興を図った。
調 査 ・ 研 究 ・ 収 集 ・ 保 存 事 業	次年度以降の展示の準備	通 年	—	次年度以降の展覧会にかかる調査をした。
	調査・研究	通 年	—	蔵書・館蔵品の調査・研究を行った。国府町に関する歴史・文化の資料、寺社等について調査をした。
	収集・保存	通 年	—	寄託・寄贈資料等の受け入れを行い、資料の収集・保存事業を行った。
施設貸与事業	伝承館・庭園等の貸出事業	通 年	—	国府まつり等の催事、しゃんしゃん祭り、因幡の傘踊り、万葉集朗唱の練習、庭園での撮影等に施設の貸出を行った。

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
関連物品 販売事業	商品販売事業	通年	—	絵葉書、書籍、勾玉キット、懐紙などの鳥取市因幡万葉歴史館関連グッズの販売を行った。
	喫茶事業	通年	—	来館者及び地域住民の憩いの施設として、喫茶業務の提供を行った。
	委託販売事業	通年	—	お菓子、書籍、展覧会関連グッズなどの販売を行った。
	その他販売事業	通年	—	万葉衣装の試着・写真撮影を行った。

## (2) 利用状況

(単位：金額＝円)

区分		大人	小中高 校生	イベント 式典	その他	小計	合計	伝承館 庭園ほか	コピー 備品等	総計
人数	有料	3,845	—	—	—	3,845	人 30,084	利用件数 5件	利用件数 17件	人 30,084
	無料	941	1,976	6,942	16,380	26,239				
金額		1,066,939	0	0	0	1,066,939	1,066,939	21,000	87,411	1,175,350

\* その他の内訳：障害者、幼児、添乗員、視察等

## 仁風閣・宝扇庵

### (1) 実施事業

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
施設管理 事業	指定管理	通年	—	鳥取市との協定に基づき仁風閣・宝扇庵の管理・運営を行う。
展示開催 事業	常設展示	30.4.1 ～31.3.31 (開館日数 310日)	人 37,975	国指定重要文化財である仁風閣について紹介する展示。 仁風閣及び鳥取藩主池田家の歴史を実物資料とパネルで紹介した。
	企画展 「甦る鳥取城」	30.4.1～ 31.3.31 (310日間)	37,975	鳥取城跡の擬宝珠橋が復元完成するなど城跡への関心も高まっていることから、鳥取城跡、藩主池田家の歴史を紹介した。
	巡回展 「第11回池田家墓所写真コンクール作品展示」	30.9.1 ～30.10.14 (40日間)	5,373	「第11回池田家墓所写真コンクール」に応募された写真を展示した。併せて、池田家の歴代藩主及び墓所の様子を紹介した。 主催：公益財団法人 史跡鳥取藩主池田家墓所保存会

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
教育普及 啓発事業	仁風閣誕生フェア 2018	30.4.28 ～30.5.10 (12日間)	3,453	仁風閣が完成したのが明治40年5月10日。この日に焦点をあて、後世に残したい建物『国指定重要文化財 仁風閣』を市民の方にもっと身近に感じてもらい再認識して頂くため各種イベントを実施した。
		30.4.28 ～30.5.6	588	「仁風閣クイズラリー」 館内の各ポイントに仁風閣や鳥取城に関するクイズを設置し、クイズラリーを行った。
		30.5.3	31	「仁風閣トークイベント」 演題：鳥取城跡の木々とサクラ 講師：鳥取市教育委員会 佐々木孝文氏 会場：2階謁見所
		30.5.4	125	「仁風閣ナイトライブ&ナイトカフェ+」 演奏者：松本正嗣氏ほか カフェ：田中治氏 ワイン：谷本暢正氏 会場：宝隆院庭園
	鳥取城講座 2018	30.7.28 30.8.25	84	鳥取城跡の歴史や魅力について紹介した。 テーマ「遺された”もの”から探る鳥取城の歴史～擬宝珠橋の復元工事を中心に～」 講師：鳥取市教育委員会 細田隆博氏 会場：復元工事現場 テーマ「鳥取城跡の最新調査成果について」 講師：鳥取市教育委員会 坂田邦彦氏 会場：2階謁見所
	秋の仁風閣フェア ～仁風閣文化デイズ～	30.10.18 ～30.11.11 (22日間)	3,360	11月3日(昭和51年11月3日に重文指定改修後、一般公開された日)に「文化と芸術」をキーワードとして、各種イベントを開催した。
		30.10.18 ～30.11.11	3,360	「谷ロジローまんがの部屋」 郷土出身の世界的な漫画家谷ロジロー氏の作品を自由に閲覧できる「まんがの部屋」を開設した。併せて複製原画等を展示した。 協力：鳥取県、今井書店、(株)ふらり 会場：2階陳列所
		30.11.10	41	「スペシャルトークイベント」 谷ロジローの魅力語るトークイベントを実施した。 テーマ「ふるさと鳥取で谷ロジローの魅力語る。日本から、フランスから」 出演：共作者 関川夏央氏 フランス語翻訳・通訳者 イラン・グエン氏 会場：2階謁見所

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		30.10.21	71	「菊池ひみこ トーク&ライブ」 仁風閣謁見所にて菊池ひみこ氏による JAZZ 演奏会を実施した。 演奏者：菊 池 ひ み こ 氏 鳥取 JAZZ 実行委員会 会 場：2 階謁見所
		30.11.3	42	「トークイベント」 大手登城路、擬宝珠橋の変遷について講座を 行った。 第 1 部「擬宝珠橋の変遷」 第 2 部「新擬宝珠橋」 講師：鳥取市教育委員会 細 田 隆 博 氏 会場：2 階謁見所、現地
		30.11.4	18	「池本喜巳写真撮影教室」 写真家 池本喜巳氏による写真撮影講座を実 施した。 第 1 部「写真は下手くそに撮ろう」 第 2 部「光を捉える」 講師：写真家 池 本 喜 巳 氏 会場：2 階謁見所
	仁風閣サロンコンサ ート	31.3.24	89	弦楽器による四重奏クラシックコンサートを 実施した。 演奏者：カプリス弦楽四重奏団 会 場：2 階謁見所
	トワイライトエクス プレス『瑞風』立ち 寄り事業	30.4.24 ～31.2.19	432	西日本旅客鉄道株式会社が運行する新たな寝 台列車「トワイライトエクスプレス瑞風」の 仁風閣立ち寄り受入事業として、麒麟獅子舞、 民藝喫茶、学芸員解説、特別入室を実施した。 受入回数：年間 16 回
	人力車定期運行	30.5.5 ～30.11.18	40	鳥取城跡及び仁風閣周辺のさらなる魅力化を 目指して、仁風閣が管理している人力車の定 期運行を実施した。 運行回数：年間 11 回（雨天中止）
	山の手 3 館連携事業 「スタンプラリーで 城下町ぶらり」	30.4.14 ～30.5.20	209	観光客、市民が財団施設間を回遊する仕組み とて実施した。3 館の館内にキーワードを設 置し、3 館を回ると言葉が完成するようにし た。ゴールの高砂屋でくじを引いてもらい、 賞品を進呈した。 会場：仁風閣 鳥取市歴史博物館 城下町とっとり交流館
	仁風閣お茶席 ～茶道体験教室～	30.4.15 ～30.11.17	457	「茶道裏千家・淡交会」の協力を得て宝扇庵 にて茶道体験教室を開催した。 実施回数：年回 6 回 協力：裏千家 淡交会

区 分	事 業 名	期 間	入館(場)者 数	事 業 内 容
	仁風閣ライトアップ	30.4月 ～31.3月 毎週土曜日 特別期間	—	毎週土曜日と、久松山一带の「桜まつり」への協力、大型連休、クリスマス等の特別期間に夜間ライトアップを実施した。
	とっとり県民の日	30.9.8 ～30.9.12	404	9月12日のとっとり県民の日にあわせ入館料を無料にした。 主催：鳥取県未来づくり推進局鳥取力創造課
	関西文化の日	30.11.17 ～30.11.18	520	関西文化の日事業へ協力し、入館料を無料とした。 主催：関西広域機構文化振興部
施設貸与 事 業	謁見所・陳列所	通 年	786 (114件)	会議、婚礼写真、成人写真などの使用に貸し出した。 婚礼写真 63件 成人写真 42件            その他 9件
	宝扇庵	通 年	1,398 (62件)	結婚式、婚礼写真控室、お茶会などの使用に貸し出した。 撮影控室 41件 茶 会 18件            その他 3件
関連物品 販売事業	商品販売事業	通 年	—	絵葉書、ストラップ、クリアホルダーなどの仁風閣関連グッズの販売を行った。
	委託販売事業	通 年	—	書籍、絵葉書、展覧会関連グッズなどの他、お城関連グッズの点数を増やし、新たに羊羹や麒麟獅子関連グッズなどの販売を行った。

(2) 利用状況

(単位：金額一円)

区 分		大人	小中高 校 生	イベント 式 典	その他	小 計	合 計	会議室	宝扇庵	総 計
人 数	有 料	22,295	—	—	—	22,295	人 37,975	利用件数 114件	人 1,398	人 39,373
	無 料	7,321	1,932	568	5,859	15,680				
金 額		3,149,610	0	0	0	3,149,610	3,149,610	266,400	98,700	3,514,710

\* その他の内訳：障害者、幼児、添乗員、視察等

# 鳥取市あおや郷土館

## (1) 実施事業

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
施設管理 事業	指定管理	通年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市あおや郷土館の管理・運営を行う。
展示開催 事業	常設展示 (ロビー展示)	30.4.1 ～31.3.31 (開館日数 310日)	人 9,809	山陰海岸ジオパーク展示コーナーでは、因州和紙、夏泊の海女漁、鳴り砂、青谷上寺地遺跡、勝部ジオサイトの取り組みなどを紹介した。3月末に海女コーナーの床に白いパネルを設置した。戌年に因み、川六の狛犬の写真パネルと分布図を展示した。
	企画展 「元谷督太郎～生誕100年記念写真展～」	30.4.21 ～30.5.27 (33日間)	1,325	鳥取市出身の写真家・元谷督太郎の生誕100年に合わせ、督太郎の撮影した100点の写真作品をパネルで紹介した。昭和25年～40年頃に、青谷町の夏泊や気高町の酒津、鳥取で撮影された人々の日常や原風景、また家族や親子、子どもたちを被写体とした作品が並んだ。併せて元谷氏が使用したカメラも展示した。 会場：第1・2展示室
	共催展 「あおや文化まつり2018」	30.6.2 ～30.6.10 (8日間)	470	青谷町文化協議会に所属する団体、個人が絵画、写真、和紙工芸、七宝焼き、彫刻など日頃の創作活動の成果を発表する機会として展示を行った。交流展示として、福部町文化協議会からの出展もあった。 主催：青谷町文化協議会 会場：第1・2展示室
	企画展 「鳥取市歴史博物館所蔵 錦絵展」	30.6.16 ～30.7.8 (19日間)	379	鳥取市歴史博物館と連携し、同館が所蔵する錦絵の中から、蛍を題材とした作品他、鳥取の歴史や風景にまつわる作品、また明治維新150年にちなみ明治維新に関する作品を展示した。 会場：第1・2展示室
	企画展 「没後10年記念イラストレーション展～毛利彰とその家族～」	30.7.14 ～30.8.26 (39日間)	1,884	鳥取市出身のイラストレーター・毛利彰の没後10年を記念したイラストレーション展を実施した。妻の雅子氏の郷里である青谷町にて、彰氏が故郷や家族を意識して描いた作品を中心に展示した。彰氏だけではなく、父、祖父、そして長女でイラストレーターの毛利みき氏の作品も併せて展示した。 会場：第1・2展示室
		30.7.14	70	「ギャラリートーク」 毛利彰氏の長女である毛利みき氏によるギャラリートークを実施し、展覧会への関心、理解を深めた。 講師：イラストレーター 毛利みき氏



区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	共催展 「あおいちギャラリー」	30.8.31 ～30.9.2 (3日間)	400	青谷町で活動する団体、個人の絵画、書道、写真、和紙工芸、七宝焼き等の作品、また青谷小学校、青谷中学校の児童生徒の作品を展示した。1日・2日は、あおや郷土館展示室にて4団体による工作ワークショップを行った。(和紙のちぎり絵教室、和紙折り紙教室、動物ポンポン作り、和紙の花づくり教室) 共催：青谷地域にぎわい創出実行委員会 協力：青谷ちぎり絵教室 和紙おりがみの会「郷の華」 和紙の花ももよ草とっとり 会場：第1・2展示室
	企画展 「関西レイルウェイフォトグラファーズサークル鉄道写真展～風光鉄道 Vol.3～」	30.9.8 ～30.11.4 (51日間)	1,561	関西レイルウェイフォトグラファーズサークル(KRPC)のメンバーによって撮影された、鳥取県内を走る鉄道・列車を写真パネルで展示した。普通列車からスーパーはくと、トワイライトエクスプレス瑞風、鬼太郎列車まで、鳥取の四季折々の風景の中を走る様々な列車を紹介した。その他、昔の鉄道写真や全国各地の鉄道写真の展示を行った。会期中にはKRPC作成の写真集を販売した。 会場：第1・2展示室
		30.9.8	33	「ギャラリートーク」 KRPC 会員によるギャラリートークを実施し、展覧会への関心、理解を深めた。 講師：KRPC 会長 松本洋一氏 KRPC 会員 野沢敬次氏
	共催展 「第10回青谷高校授業作品展」	30.11.10 ～30.12.2 (20日間)	593	青谷高等学校の生徒が授業で制作した美術、工芸、書道、デザインなどの作品を展示、紹介した。また、今回は課題研究で「山陰海岸ジオパーク中高生政策提案・実践コンテスト」で最優秀賞受賞した青谷木綿の作品と研究内容も展示された。主に展示準備・撤収作業には青谷高校の先生・生徒が行った。 主催：鳥取県立青谷高等学校 会場：第1・2展示室
	企画展 「郷土のカメラマンによる写真展 2018」	30.12.8 ～31.1.6 (21日間)	460	開館以来継続している企画で気高、鹿野、青谷及び鳥取市内外から49名の出展があった。今回は、「思い出」というテーマを設定して募集を行った。「思い出」にまつわる人物、風景等の写真作品を展示した。 会場：第1・2展示室
	企画展 「～気高・鹿野・青谷の子どもたちによる～第14回鳥取市児童生徒交流絵画展」	31.1.12 ～31.2.17 (32日間)	983	気高・鹿野・青谷町の保育所園児、小・中学生たちが授業で制作した絵画作品、及び青谷高校の生徒の作品を約380点展示した。出品された児童に賞状を作成し、先生から渡していただいた。 会場：第1・2展示室

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	企画展 「鳥取市鹿野町収蔵 品展」	31.2.23 ～31.3.24 (25 日間)	813	鳥取市鹿野町総合支所や鹿野学園が所蔵する、絵画等の美術資料や古文書等の歴史資料を展示した。また、かつての鹿野町の様子(町の景観や行事など)を写した古写真を展示した。古写真については、いくつか同場所の現在の様子の写真を並べ、比較して見られるようにした。展示・借用した資料のうち、「鷲峯村古絵図」1点と「土免状」一式は、今後も調査研究のため、当館へ寄託していただいた。 会場：第1・2展示室
教育普及 啓発事業	体験イベント 「ジェルキャンドル で青谷の海を作ろ う！」	30.7.27 30.7.28 30.8.3 30.8.5	70	オーブクレイで好きな小物を作り、オーブンで焼きつけた。参加者は、造形した小物のほかに、色付けした青谷海岸の砂、貝がらやビー玉、ガラス小物を入れて、オリジナルのジェルキャンドルを作った。 会場：ロビー
	青谷3館連携事業 「夏だよ！青谷クイズラリー」	30.7.21 ～30.8.19 (27 日間)	260	青谷3館の施設でクイズとくじを設置し、3館を回りクイズに挑戦してスタンプを集めると景品がもらえる。夏休み期間中の実施で子どもや親子連れの参加者が多く見られた。 会場：鳥取市あおや郷土館 鳥取市あおや和紙工房 鳥取市青谷上寺地遺跡展示館
	体験イベント 「戌年、川六の狛犬 めぐりバスツアー」	30.10.20	25	今年の干支である戌年にちなみ、鳥取市青谷・気高・鹿野町と東伯郡湯梨浜町にある石工・川六(青谷町出身)制作の狛犬をバスでめぐった。郷土館を出発し、夏泊神社、姫路神社、八幡神社、鷲峯神社、かちべ伝承館にて昼食をとった後、建山神社、灘郷神社を訪れた。バスの中や現地では、講師に解説していただき理解を深めた。 講師：鳥取県立倉吉西高等学校 教諭 石田敏紀氏
	体験イベント 「青谷のクリスマス ジェルキャンドルを 作ろう！」	30.12.15 30.12.16	32	オーブクレイで好きな小物を作り、オーブンで焼きつけた。参加者は、造形した小物のほかに、色付けした青谷海岸の砂、貝がらやビー玉、ガラス小物を入れて、クリスマスイメージしたオリジナルジェルキャンドルを作った。 会場：ロビー
	体験イベント 「動物ポンポン作 り」	31.2.23 ～31.3.24	71	亥年にちなみ毛糸でウリ坊を作った。毛糸の玉を作って顔や足などのパーツを付けて完成する。毛糸の玉からウリ坊の形にカットしていく作業が少々難しく苦戦されている方も多かった。
	わくわく体験学習の 受入	30.5.15 ～30.5.18	2	青谷中学校2年生2名の生徒を受け入れ、広報や博物館事業の体験を通して、社会への認識を深めた。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	米里公民館 「夏休み子ども工作 教室」への出講	30.8.1	14	米里地区公民館の「夏休み子ども工作教室」において子どもたちに「ジェルキャンドル作り」と「レジンのストラップ」作りの制作指導を行った。
	鳥取県立緑風高校 「校内ハートフル事 業」への出講	30.12.21	10	緑風高校の「校内ハートフル事業」の一環として、クリスマスのジェルキャンドル作りの制作指導を行った。
	青谷高校「青谷学」 授業への出講	30.4.20 30.6.15	86	青谷高校が地域学習の一環としてカリキュラムに取り入れている「青谷学」の授業に出かけて、ジオパークに関わる講義を行った。また、現地に出かけてジオパークの解説を行った。
調査・研 究・収集・ 保存事業	次年度以降の展示の 準備	通 年	—	次年度以降開催予定の展示資料について、資料調査、情報の収集を行った。(力士・大田為吉等)
	収蔵資料の再整理・ 確認、貸出	通 年	—	青谷小学校へ長期の民具貸し出し (31 点) 所蔵画像のデータ提供 (3 件 4 点) 所蔵資料貸し出し (3 件) 所蔵資料閲覧対応 (1 件) 寄託資料翻刻掲載依頼 (1 件) 資料寄託 (1 件)
関連物品 販売事業	委託販売事業	通 年	—	書籍、展覧会関連グッズなどの販売を行った。
	自動販売機設置事業	通 年	—	自動販売機を設置しコーヒー、ジュースの販売を行った。

(2) 利用状況

(単位：金額＝円)

区 分		大人	小中高 校 生	イベン ト 式 典	その他	小 計	合 計	総 計
人 数	有料	0	—	—	—	0	人 9,809	人 9,809
	無料	6,645	1,145	0	2,019	9,809		
金 額		0	0	0	0	0	0	0

\* その他の内訳：障害者、幼児、添乗員、視察等

## 鳥取市青谷上寺地遺跡展示館

### (1) 実施事業

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
施設管理事業	指定管理	通年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市青谷上寺地遺跡展示館の管理・運営を行う。
展示開催事業	常設展示 「青谷上寺地遺跡の交流」	30.4.1 ～31.2.17 (開館日数 275日)	人 7,770	青谷上寺地遺跡の広範囲にわたる交流の様子を、展示資料を通じて紹介した。
	常設展示 「青谷上寺地遺跡のものづくり」	31.2.23 ～31.3.31 (開館日数 31日)	908	青谷上寺地遺跡を支えた「ものづくり」に関する高い技術や精巧に作られた品々が日本海沿いに広く分布している様子を出土資料の展示を通して紹介した。60点以上の資料の入替を行った。
	共催展 「速報！青谷上寺地遺跡出土人骨のDNA分析」	30.11.17～ (106日間)	2,846 (3月末現在)	鳥取県と国立科学博物館等が共同で行っている青谷上寺地遺跡出土人骨のDNA分析結果の中間報告に合わせ鳥取県が企画した。常設展示の弥生人骨展示を一部変更して開催した。終了日未定。 主催：鳥取県教育委員会
	ロビー展示 「2017 青谷上寺地遺跡発掘調査速報展」	30.3.17 ～30.5.27 (62日間)	1,392 (内30年度 1,012 人)	平成29年度の青谷上寺地遺跡の発掘調査の成果を、報告書が刊行される前にいち早く紹介した。出土遺物も銅鏃やガラス加工途中品など約30点を出陳した。
	ロビー展示 「古代のプロムナード 青谷横木遺跡」	30.6.16 ～31.3.10 (223日間)	6,789	古代山陰道の検出や日本最古の板絵・勸請板などの出土によって注目される青谷町内の遺跡「青谷横木遺跡」の調査成果をパネルで紹介した。
	ロビー展示 「2018 青谷上寺地遺跡発掘調査速報展」	31.3.23 ～31.5.26 (57日間)	176 (3月末現在)	平成30年度の青谷上寺地遺跡の発掘調査の成果を、報告書が刊行される前にいち早く紹介した。併せて初公開となる近畿(大阪湾)型銅戈の復元品を展示した。
	教育普及啓発事業	春の体験イベント 「削って染めて☆オリジナル勾玉をつくらう！」	30.5.12	23
あおいち体験イベント		30.6.3 30.9.2 30.10.7	63	町内で開催される「あおいち」にあわせて実施した。第1回は「AKJをさがせ」、第2回は「鹿の角で魚釣り」、第3回は「プラバンアクセサリーづくり」を行った。 会場：ロビー

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	青谷3館連携事業 「夏だよ！青谷クイズラリー」	30.7.21 ～30.8.19 (27日間)	260	青谷3館の施設でクイズとくじを設置し、3館を回りクイズに挑戦してスタンプを集めると景品がもらえる。夏休み期間中の実施で子どもや親子連れの参加者が多く見られた。 会場：鳥取市青谷上寺地遺跡展示館 鳥取市あおや郷土館 鳥取市あおや和紙工房
	夏休み体験イベント 「あおや夏まつり小物づくり」	30.7.28	200	あおや夏まつりにあわせて、夜間開館をして小物づくりを実施した。ガラスのミニボトルにガラスチップを入れたアクセサリーをつかった。
	夏休み体験イベント 「海のめぐみでジェルキャンドルづくり」	30.8.11	43	貝殻とビーチグラスを使ったジェルキャンドルづくりを実施した。
	夏休み体験イベント 「古代の宝石琥珀勾玉づくり」	30.8.4 30.8.25	81	古来より宝石として珍重された琥珀を使った勾玉作りを体験した。
	むきばんだまつり参加、出張体験	30.9.22	90	妻木晩田遺跡の秋麗まつりに参加した。体験ブースを出店し、貝輪づくりを実施した。 協力：青谷上寺地遺跡友の会
	秋・冬季体験イベント 「パステルアートで上寺地をかこう！」	30.10.27	11	芸術の秋にあわせて、パステルを粉にして指をつかって絵をかくイベントを実施した。青谷上寺地遺跡出土品にちなみ、どんぐりをモチーフにした。
	秋・冬季体験イベント 「ガラスの宝石トンボ玉づくり」	30.11.10	9	青谷上寺地遺跡から出土したガラス玉にちなみ、トンボ玉づくりを実施した。
	秋・冬季体験イベント 「古代の宝石琥珀勾玉づくり」	30.12.1 30.12.8	71	古来より宝石として珍重された琥珀を使った勾玉作りを体験した。
	体験学習クリスマス版！ #♪手作りコースター♪#	30.12.23	6	弥生時代の織り方を学びながらコースターを作った。
	体験学習お正月版 展示館のお年玉	31.1.5 31.1.6	11	鑄造した貨泉の模造品を2枚磨き、準備した紙袋に館オリジナル消しゴムスタンプを押してポチ袋も作成しお年玉とした。出土品の貨泉を理解する企画として実施した。
	友の会・学ぶ会支援事業	30.11.18 30.12.15	6	次年度予定イベントの勾玉づくり・琴づくりのサンプル作成を行った。
	展示替えギャラリートーク	31.3.23	2	常設展示の入れ替えにともない、展示解説を実施した。

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
	青谷小学校上寺地クラブ活動協力	30.5.8～全10回	各回14	青谷小学校のクラブ活動「上寺地クラブ」の指導者として学芸員を派遣した。勾玉づくり、石包丁づくりなどの体験を行った。
	常設展示解説	通年	—	来館者の求めに応じて常設展示の解説を行った。館職員のほか青谷上寺地遺跡友の会ボランティアの協力も得て行った。
	体験学習「鑄造体験」	通年	56	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する理解を深めるため、低融合金属を鑄型に流して、お金や鏡の模造品づくりや粘土を使って土器や土笛づくりなどを行う体験学習を行った。来館者の希望に応じて実施した。
	体験学習「ミニ土器づくり」	通年	163	
	体験学習「土笛づくり」	通年	39	
	体験学習「麻ひもコースターづくり」	通年	31	
	体験学習「かごづくり」	通年	19	
	体験学習「組紐づくり」	通年	67	
	青谷上寺地遺跡友の会事務局	通年	—	
調査・研究・収集・保存事業	調査・研究	通年	—	
	資料の収集	通年	—	青谷上寺地遺跡に関する図書及び考古学関係図書の収集、関連記事の収集を行った。
関連物品販売事業	委託販売事業	通年	—	鳥取県教育委員会、鳥取県埋蔵文化財センター刊行の書籍、展覧会関連グッズなどの販売を行った。

(2) 利用状況

(単位：金額－円)

区分	大人	幼小中高校生	イベント式典	その他	小計	合計	コピー備品等	総計
人数	有料	—	—	—	—	人 8,678	利用件数 4件	人 8,678
	無料	6,889	1,742	0	47			
金額	0	0	0	0	0	0	770	0

\* その他の内訳：障害者

## 鳥取市あおや和紙工房

### (1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
施設管理 事 業	指定管理	通 年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市あおや和紙工房の管理・運営を行う。
展示開催 事 業	常設展示	30.4.1 ～31.3.31 (開館日数 310日)	人  23,428	国の伝統的工芸品に指定されている「因州和紙」は、おおよそ 1300 年の昔より因幡国で作られてきた和紙の総称で、伝統に支えられつつ新しい時代の和紙の可能性を展望するミュージアムとして、古来の和紙の製法・道具、和紙の現在・未来などを展示した。
	企画展 「デイモン・ベイ× 水本俊也～写真で伝 える因州和紙の魅力 ～」	30.4.21 ～30.6.24 (57日間)	4,331	ニュージーランド人の写真家 デイモン・ベイ氏と鳥取県出身の写真家 水本俊也氏の、鳥取ならびに国内外を舞台にした写真を因州和紙に印画し展示した。 会場：企画展示室
		30.4.21	31	「スライドトークショー」 写真家 デイモン・ベイ氏と水本俊也氏がスライドを交えて、作品と使用した因州和紙について解説した。 講師：写真家 デイモン・ベイ 氏 写真家 水 本 俊 也 氏
		30.5.19	16	「因州和紙写真プリント講習会」 写真家 水本俊也氏を講師に迎え、参加者提供画像を事前に 3 種類の因州和紙にプリントし、写真・印刷用紙・印刷の仕方、それぞれの観点で講習会を行った。 講師：写真家 水 本 俊 也 氏
	企画展 「因州和紙剪画展～ 和紙を感じ、切って 描く彩りの世界～」	30.7.7 ～30.9.2 (50日間)	4,889	小野寺マヤノ氏をはじめとする、首都圏在住の剪画作家たちの作品を展示した。 会場：企画展示室
		30.7.29	32	「ギャラリートーク」 剪画作家 小野寺マヤノ氏による展示作品解説を行った。 講師：剪画作家 小 野 寺 マ ヤ ノ 氏 剪画作家 吉 田 健 嗣 氏
		30.7.29	40	「剪画ワークショップ」 因州和紙を用いてオリジナルのデザインで剪画（切り絵）づくりを行った。 講師：剪画作家 小 野 寺 マ ヤ ノ 氏 他剪画作家
	ロビー展示 「じゅう一筆文字& パステルアート work by 南部典子」	30.7.22 ～30.8.26 (32日間)	3,525	鳥取市内で筆文字とパステルアートで活動している南部典子氏の、因州和紙を用いた作品を展示した。 会場：ロビー

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	企画展 「Beyond the paper 和紙 齋藤一郎～峰 からの光～」	30.9.15 ～30.11.25 (62 日間)	5,637	千葉県在住の和紙造形作家 齋藤一郎氏が鳥 取市青谷町山根で、この地をイメージした「峰 からの光」をテーマに制作した因州和紙作品 を展示した。 会場：企画展示室
		30.9.15	34	「ギャラリートーク」 和紙造形作家 齋藤一郎氏による展示解説を 行った。 講師：和紙造形作家 齋 藤 一 郎 氏
		30.10.28	11	「ワークショップ」 因州和紙に染料を使い色遊びを行った。 講師：和紙造形作家 齋 藤 一 郎 氏
	共催展 「第 15 回鳥取書道 女流選抜展 青谷 展」	30.12.1 ～30.12.16 (14 日間)	825	各社中から選抜された鳥取県内で活躍する女 性書道家 61 人が書いた、漢字、かな、漢字か な交じり文などの書の作品を展示した。 主催：鳥取書道連盟 会場：企画展示室
	企画展 「第 15 回因州和紙 あかり展」	31.1.12 ～31.3.24 (62 日間)	4,666	和紙を使った照明作品の全国公募を行い、応 募作品 101 点（一般部門 29 点、ジュニア部 門 72 点）と、地元の和紙業者や灯り作家によ る作品を展示した。応募作品は審査会を開催 し入賞作品を選考した。 会場：企画展示室
		30.8.9 30.10.23 30.10.26 30.10.30 30.11.2	106	「あかり展出前講座」 市内の小学校、公民館等に出向き、身近にあ るものを材料としてあかり作品作りを指導し た。 会場：鳥取市立久松小学校 倉吉市立上小鴨小学校 鳥取市日置地区公民館 倉吉市立社地区公民館
		31.1.27	18	「和紙あかりづくり」 因州和紙を使って、あかりづくりを行った。 講師：灯り作家 圓 山 昭 憲 氏
		31.2.17 31.2.24	40	「ランプシェードづくり」 因州和紙を使って、ランプシェードを制作し た。
	ロビー展示 「第 20 回西いなば 再発見フォトコンテ スト入賞作品展」	31.2.8 ～31.2.22 (13 日間)	814	「平成」をテーマとし、西いなば地域の題材 を撮影したフォトコンテストの入賞作品を、 因州和紙に印画して展示した。 主催：鳥取市西商工会 会場：ロビー



区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	ロビー展示 「鳥取 R29 フォト キャラバン」	31.3.2 ～31.3.31 (26 日間)	2,113	鳥取～兵庫をつなぐ国道 29 号沿線の魅力を小・中学生の視点で切り取り、発信していくプロジェクト「鳥取 R29 フォトキャラバン」で撮影された写真を因州和紙にプリントした作品 18 点を展示した。 主催：鳥取 R29 フォトキャラバン実行委員会 会場：ロビー
	鳥取県指定無形文化財『因州青谷こうぞ紙』紹介コーナー	30.4.1 ～31.3.31 (310 日間)	23,428	鳥取県指定無形文化財「因州青谷こうぞ紙」の製造技術の基本的な工程写真や実物資料などを展示した。
教育普及 啓発事業	卒業証書制作	30.10.13	27	鳥取市立美和小学校 6 年生
		30.10.20	7	鳥取市立東郷小学校 6 年生
		30.10.28	4	鳥取市立逢坂小学校 6 年生
		30.11.4	38	鳥取市立青谷小学校 6 年生
		30.11.4	16	鳥取市立宝木小学校 6 年生
	紙漉き体験学習	30.6.29	21	鳥取市立遷喬小学校 4 年生
		30.10.16	53	鳥取市立世紀小学校 4 年生
		30.10.17	37	鳥取市立青谷小学校 3 年生
		30.11.2	23	倉吉市立北谷小学校 1・2 年生
		30.11.6	21	鳥取市立鹿野学園 4 年生
		30.11.20	96	鳥取市立美保南小学校 4 年生
		30.11.22	21	鳥取市立福部未来学園 4 年生
	紙漉き体験	通 年	4,240	和紙独特の素朴な手触りや温もり、風合いを感じてもらい、実際に自分だけの和紙を作る紙すき体験を指導した。
	紙漉き加工体験	通 年	1,536	自分で漉いた和紙を使って、ランプシェード作りなどの体験を指導した。
	体験講座	30.6.10 30.6.17	5	「小箱づくり」 因州和紙を使って小箱を作った。
		30.7.16 30.7.22	40	「万華鏡づくり」 因州和紙を使って万華鏡を作った。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		30.7.21 30.7.28 30.8.4 30.8.18 30.8.25	27	「わくわく夏休み体験」 『折り染め和紙でオリジナルうちわづくり』 夏休み期間小学生を対象に、流し漉きで漉いた和紙を折り染めにし、オリジナルうちわを作った。
		30.9.9 30.9.17 30.11.18 30.11.25 30.12.2	13	「和紙の時計づくり」 因州和紙を使って時計を作った。
		30.11.18 30.11.25	8	「和紙のブローチづくり」 因州和紙を使ってブローチを作った。
		30.12.2 30.12.9	2	「手すき和紙で『お祝い』ランチョンマットづくり」 体験者自身が紙すきをできるとともに、「紋切遊び」という伝統的な切り絵遊びで作った文様を漉きこんでオリジナルの和紙を作った。
		31.1.6 31.1.13	12	「手すき和紙で墨流しを楽しもう」 体験者自身が紙すきをできるとともに、墨流し（マーブリング）という方法を用いてオリジナルの染め和紙を作った。
	31.1.14 31.1.20	14	「切り絵づくり」 因州和紙を使って切り絵を作った。	
	青谷 3 館連携事業 「夏だよ！青谷クイズラリー」	30.7.21 ～30.8.19 (27 日間)	248	青谷 3 館の施設でクイズとくじを設置し、3館を回りクイズに挑戦してスタンプを集めると景品がもらえる。夏休み期間中の実施で子どもや親子連れの参加者が多く見られた。 会場：鳥取市あおや和紙工房 鳥取市あおや郷土館 鳥取市青谷上寺地遺跡展示館
	わくわく体験学習の受入	30.5.15 ～30.5.18	3	青谷中学校 2 年生 3 名の生徒を受け入れ、地域で学ぶ職場体験活動事業を行った。
	展示解説	通 年	—	要望に応じて、随時、展示室の解説を行った。
	施 設 等 貸与事業	多目的ホール	通 年	972
研修室（和室）		通 年	93	地域の会合や小学校、団体客などに貸出した。
体験工房		通 年	36	教育活動を行う団体に貸出した。
施設備品		通 年	件 58	和紙業者に、機材(ホーレンビーター・スクリーン・裁断機など)やコピー機を貸出した。

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
関連物品 販売事業	商品販売事業	通年	—	ブックカバー、ミニランプ、和紙小物などの鳥取市あおや和紙工房オリジナルグッズの販売を行った。
	委託販売事業	通年	—	因州和紙、キーホルダーなどの販売を行った。
	自動販売機設置事業	通年	—	自動販売機を設置しコーヒー、ジュースの販売を行った。

## (2) 利用状況

(単位：金額一円)

区分	大人	小中高 校生	その他	小計	体験	研修室 工房他	備品 使用	総計
人数	有料	2,202	115	74	2,391	5,776	利用件数 47件	人 23,428
	無料	9,953	1,670	2,537	14,160		利用人数 1,101人	
金額	696,440	16,800	10,950	724,190	2,325,720	30,600	18,120	3,098,630

\* その他の内訳：障害者、招待者、幼児、添乗員、減免等

## 城下町とっとり交流館

### (1) 実施事業

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
施設管理 事業	指定管理	通年	—	鳥取市との協定に基づき城下町とっとり交流館の管理・運営を行う。
展示開催 事業	施設の公開・活用事業	30.4.1 ～31.3.31 (開館日数 309日)	人 23,040	登録有形文化財「城下町とっとり交流館（高砂屋）」の公開および管理運営を行った。
	「第11回池田家墓所写真コンクール作品展」	30.4.27 ～30.5.13 (16日間)	205	「第11回池田家墓所写真コンクール」に応募された入賞作品と鳥取池田家の歴代藩主と墓所に関する資料を展示した。 主催：公益財団法人 史跡鳥取藩主池田家墓所保存会
	「ゆらりん和紙あかり展」	30.7.7 ～30.8.31 (48日間)	478	因州和紙とあかりを融合させた遊楽隣工房の作品を展示した。
		30.8.5	45	「和紙あかりづくり体験」 因州和紙と蔓を使用して和紙あかりづくりを体験。(子供12人、大人6人、引率27人) 講師：遊楽隣工房 進木富夫氏

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	「鳥取大災害史パネル展～昭和 18 年鳥取大地震～」	30.9.8 ～30.11.30 (72 日間)	572	鳥取市歴史博物館で平成 24 年度に開催した「鳥取大災害史」を巡回展示した。鳥取大学工学部附属地域安全工学センターに協力していただき、貴重な調査写真と資料等を展示した。
		30.12.15 ～31.1.27 (33 日間)	219	展示パネルの写真の一部を展示替えし、開催期間を延期した。 協力：鳥取大学工学部附属 地域安全工学センター
		30.11.2	21	「講演会」 演題：鳥取地震 75 年を期に考える ～中国地域北部の地震活動と近年の 被害地震～ 講師：鳥取大学大学院工学研究科 社会基盤工学専攻 教授 香 川 敬 生 氏 会場：板の間（大）
	「高砂屋パネル展 城下町・鳥取 大工 町のあゆみ」	31.2.9. ～31.3.24 (38 日間)	482	鳥取市大工町の歴史をパネルで紹介した。 元大工町と大工町頭の商店を中心に展示した。鳥取御城下全図と元大工町の古絵図も併せて展示した。
	「放哉蔵」	30.4.1 ～31.3.31 (309 日間)	2,342	東蔵を活用して、尾崎放哉の句を題材に鳥取在住の書道家が書いた作品を展示した。 鳥取市街を彩る尾崎放哉句碑の立体模型と尾崎放哉の句碑の原書 12 点展示した。
教育普及 啓発事業	「端午の節句」	30.4.21 ～30.5.6 (15 日間)	1,015	2 階全室を使用し、高砂屋近隣の方々から借用・寄贈していただいた五月人形・鯉のぼり・鎧飾り・兜を飾った。
		30.5.9 ～30.6.17 (35 日間)	3,079	
	「七夕」	30.7.1 ～30.7.7 (5 日間)	80	来館者に願い事を書いていただいた短冊を竹笹に吊るして玄関へ飾った。
	「月見」	30.9.24	17	すすきと団子を飾り、来館者へほうじ茶を提供した。
	「節分」	31.2.3	50	竹串にヒイラギを挟み、イワシの頭を刺したものを玄関入口両側に設置し、来館者へ福豆を提供した。
	「ひなまつり」	30.4.1 ～30.4.18 (15 日間)	1,527	「高砂屋のお雛さま展」 高砂屋に寄贈していただいたひな人形・押し雛・侍雛を旧暦の 4 月 18 日まで 2 階の各部屋に一部展示した。
		31.2.23 ～31.3.3 (8 日間)	2,000	2 階全室を使用し、高砂屋近隣の方々から借用・寄贈していただいたひな人形・押し雛・小物などを飾った。家財蔵には寄贈の明治時代の御殿雛・押し雛などを展示した。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		31.2.26	51	関連イベント 「昔ばなしを語る会」 県内各地で語り部をされている中嶋須美子さんの昔話や手遊びで参加者に楽しんでいただいた。 講師：語り部 中 嶋 須 美 子 氏
		31.3.13 ～31.3.31 (17日間)	1,309	「高砂屋のお雛さま展」 高砂屋に寄贈していただいたひな人形・押し雛・侍雛を旧暦の4月7日まで各部屋に一部展示した。
	山の手3館連携事業 「スタンプラリーで 城下町ぶらり」	30.4.14 ～30.5.20	191	観光客、市民が財団施設間を回遊する仕組みとして実施した。3館の館内にキーワードを設置し、3館を回ると言葉が完成するようにした。ゴールの高砂屋でくじを引いてもらい、賞品を進呈した。 会場：鳥取市歴史博物館 仁風閣 城下町とっとり交流館
	高砂屋 「夏野菜マルシェ」	30.7.28	70	青谷町のなかざき農園さんに新鮮な野菜を販売していただいた。
施設貸与 事 業	家財蔵 「Yuko Tamura 個展～灯彩～」	30.6.2 ～30.6.30	374	市民ギャラリーとして貸し出した。 主催：田 村 優 子 氏
	家財蔵 「life 2018 夏 nori 写真展」	30.7.8 ～30.7.28	182	市民ギャラリーとして貸し出した。 主催：清 水 規 子 氏
	家財蔵 「押し花の世界～西 根朋子コレクション ～」	30.10.24 ～30.12.16	368	市民ギャラリーとして貸し出した。 主催：西 根 朋 子 氏
	多目的交流室	通 年	14,134	地域の会合・会議、イベント利用に貸し出した。
関連物品 販売事業	商品販売事業	通 年	—	黒文字セット、包装用箱などの城下町とっとり交流館オリジナルグッズの販売を行った。
	喫茶事業	通 年	—	来館者及び地域住民の憩いの施設として喫茶業務の提供を行った。
	委託販売事業	通 年	—	民・工芸品、染織品、木工品などの販売を行った。
	自動販売機設置事業	通 年	—	自動販売機を設置しコーヒー、ジュースの販売を行った。

## (2) 利用状況

(単位：金額一円)

区分	来館者	施設利用					小計	合計	
		和室	板の間 (大)	板の間 (小)	茶室	納戸			
人数	有料	—	2,538 (134件)	4,681 (369件)	2,689 (203件)	2,182 (102件)	2,044 (100件)	14,134 (908件)	人 23,040
	無料	8,906	—	—	—	—	—	8,906	
金額	0	69,000	302,240	136,110	33,230	28,120	568,700	568,700	

## 財団広報事業

## (1) 実施事業

区分	事業名	期間	入館(場) 者数	事業内容
全施設 共通	ホームページ保守・管理	通年	—	財団ホームページの保守・管理を行った。
	各種広告	通年	—	日本海新聞、高速道路サービスエリア・道の駅、鳥取駅前地下道など各広報媒体を活用して施設のPR活動を行った。
	各種協賛	通年	—	しゃんしゃん祭りや池田家墓所写真コンクールなどの展覧会、イベントへの協賛を行った。
	中電ウィンドウギャラリー展示	30.11.14 ～31.1.15	—	中国電力株式会社エネルギー・ウィンドウギャラリーに、A0サイズのポスターや、パネル・小物等を展示し展覧会のPRを行った。
	第41回鳥取市花のまつり	30.4.29	120	第41回鳥取市花のまつりに出店参加した。花のペンダントづくりの体験を行うとともに、財団各施設の展覧会、イベントのPRを行った。
	第41回鳥取市木のまつり	30.11.3	240	第41回鳥取市木のまつりに出店参加した。飛び出すメッセージカードづくりの体験を行うとともに、高住銅鐸のレプリカの展示を行った。併せて財団各施設の展覧会、イベントのPRを行った。
	フェイスブック	通年	—	財団各施設の公式フェイスブックページを開設し、展覧会やイベントの告知等、施設情報をリアルタイムに発信した。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	フェイスブック広告	30.11.6 ～30.11.30	—	各施設のフォロワー数の獲得を目的にフェイスブック広告を出稿した。鳥取市歴史博物館は展覧会の告知とした。 <フォロワー増加数> 鳥取市歴史博物館 139人増加 因幡万葉歴史館 110人増加 仁風閣 180人増加 あおや郷土館 123人増加 青谷上寺地遺跡展示館 88人増加 あおや和紙工房 182人増加 高砂屋 85人増加

## 博物館等活用教育プログラム策定事業

### (1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
全 施 設 共 通	博物館等活用事業	通 年	—	博学連携プロジェクトチームと連携し、各小・中学校に学習指導要領に基づいたプログラムを提供することで鳥取市文化財団の博物館等施設の利活用を行った。 利用実績（バス賃借助成事業利用） 鳥取市立小学校 5校 137人
	博学連携だよりの発行	年 2 回	—	財団各施設の展覧会やイベントをPRするとともに、博物館資料や郷土の歴史、博物館等の活用方法などを紹介した。 市内全小・中・高等学校及び教育委員会並びに公民館などに配布した。

## 鳥取市歴史文化基本構想策定に伴う基礎調査業務

### (1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
調査・研究・収集・保存事業	鳥取市歴史文化基本構想策定に係る基礎調査業務	30.6.1 ～31.3.29	—	文化財の総合的把握と調査方針の検討、分類、リスト化を行い、データベースを作成して、鳥取市歴史文化基本構想を策定するための基礎資料を作成した。 発注者：鳥取市教育委員会

【公益目的事業 2】

鳥取市埋蔵文化財センター

(1) 埋蔵文化財発掘調査の受託

遺跡名	原因者	調査内容	契約額(円)	遺跡所在地等
鳥取市内遺跡発掘調査事業	鳥取市	調査面積 451.97 m <sup>2</sup> 鳥取城跡 大井家ノ下モ遺跡 ほか 13 遺跡 整理・報告書作成業務	8,720,655	鳥取市域試掘調査
広西所在遺跡発掘調査事業	鳥取市 水道局	整理・報告書作成業務	4,494,319	鳥取市国府町広西地内 上水道整備に伴う調査
鳥取城跡発掘調査事業	鳥取市	現地調査・工事の際の 立会、記録作成業務	7,698,878	鳥取城跡発掘調査推進管理
	合 計	調査面積 451.97 m <sup>2</sup> 整理・報告書作成業務 現地調査・工事立会	20,913,852	

(2) 鳥取市埋蔵文化財センター管理運営補助事業

事業名	受託先	事業内容	交付額(円)
埋蔵文化財発掘調査管理運営補助	鳥取市	・埋蔵文化財に関わる発掘調査事業の立案、 管理 ・埋蔵文化財に関わる資料の保存・整理 ・埋蔵文化財の公開、活用、教育普及活動	2,366,000

(3) その他事業

① わくわく体験学習の受入

学校名	人数	体験日	体験場所	体験内容
鳥取市立東中学校	1名	30.5.14 ～30.5.18	鳥取市埋蔵文化財センター 鳥取城跡・仁風閣	調査報告書登録・書架整理 出土遺物水洗・復元・注記 鳥取城出土瓦の拓本 発掘現地調査等見学

② 資料調査等受け入れ・資料貸出等対応

機 関 名	来所 者数	来所日 貸出期間	業 務 内 容
鳥取県埋蔵文化財センター 青谷調査室	1名	30.4.13	縄文土器に関する資料調査
鳥取県埋蔵文化財センター 島根県古代文化センター	2名	30.5.16	松原1号墳出土遺物に関する資料調査



機 関 名	来所者数	来所日 貸出期間	業 務 内 容
鳥取県公文書館	1名	30.6.1	釣山古墳群の埴輪に関する資料調査
奈良大学	1名	30.6.18	広岡 48 号墳出土遺物に関する資料調査
鳥取大学 日通	複数	30.6.27	倭文 4 号墳出土遺物返却
鳥取県埋蔵文化財センター	1名	30.6.29	資料調査
鳥取県文化財審議員 県・市職員	6名	30.7.30	県指定文化財指定のための資料調査
東京大学大学院	1名	30.8.6～ 30.8.7	資料調査
鳥取市教育委員会 小学校保護者	3名	30.8.15	鳥取城跡出土瓦に関する資料調査
島根県立 古代出雲歴史博物館	1名	30.9.3	平成 31 年度企画展の資料調査 横枕古墳群ほか出土遺物に関する資料調査
京都府埋蔵文化財 調査研究センター	2名	30.9.19	紙子谷門上谷墳墓群出土遺物に関する資料調査
鳥取市民	1名	30.9.25	地元歴史調査
鳥取県埋蔵文化財センター	2名	30.10.11	松原 1 号墓出土資料貸し出し
鳥取県埋蔵文化財センター	1名	30.11.9	古市遺跡出土遺物に関する資料調査
京都大学大学院	1名	30.11.29～ 30.11.30	布勢遺跡出土縄文土器に関する資料調査
鳥取県埋蔵文化財センター		30.11.29	1978 桂見遺跡出土縄文土器及び植物遺体の資料調査
鳥取県埋蔵文化財センター	1名	30.11.30	西大路土井遺跡出土遺物に関する資料調査
鳥取県埋蔵文化財センター	1名	30.12.14	平成 30 年度企画展の展示予定遺物の現状確認
鳥取市大和地区公民館	—	31.2.8	「倭文所在遺跡・倭文古墳群」2004 の写真データの提供
鳥取県埋蔵文化財センター		31.2.12～13 31.3.19	平成 30 年度企画展展示遺物の貸出・返却対応
鳥取県文化財課 鳥取県埋蔵文化財センター		31.3.1 31.3.18	吉岡遺跡出土瓦貸出・返却対応
島根県立 古代出雲歴史博物館	3名	31.3.7	平成 31 年度企画展の資料貸し出し対応
(株) 国際交流サービス 鳥取県埋蔵文化財センター	13	31.3.15	史跡と考古ツアー受入れ